



2025年8月期

第1四半期決算説明資料

2025年1月10日（証券コード 5129）

クラウドネイティブなテクノロジーをさらに進化させ 世界的に拡大する生成AIビジネスの機会を成長の起爆剤として FIXERは生まれ変わります

生成AIは単なる技術革新以上の変革をもたらし、日本の職場にある閉塞感を根本から変える可能性を秘めています。

面倒な文章作業、時間を奪いつづける管理タスクを迅速に処理し、私たちが本当に重要な仕事に集中できれば、日本からたくさんの世界一が生成されると我々FIXERは信じております。

クラウドと生成AIによって日本社会が進化していくとき、まずは我々FIXER自身が生成AIによって生産革命を起こし、かつての生産性を上回っていくことがつぎの成長のための大切な一歩であると考えております。

目次

- 2025年8月期第1四半期業績 P.3
- 事業ハイライト P.10
- AI SaaS元年の成長戦略 P.22
- Appendix P.28

01

2025年 8 月期第1四半期業績

業績推移ハイライト

エンタープライズクラウドプロバイダーから GaiXerによる生成AIプロバイダーへの進化

- プロジェクト型サービス
- リセール
- マネージドサービス
- SaaS

(単位：百万円)
3000



4 Q エンタープライズAGI

エンタープライズシステム向け
GaiXerによるCI (※2) の進化

3 Q 生成AIのエージェント化

行政・金融・医療の世界に
GaiXer Agent (※1) を提供

2 Q GaiXerの拡大期

パートナー戦略による拡販
生成AIで医療事務のDX

1 Q HER-SYSから医療DXへ

HER-SYSで培った
技術で医療DXを支援

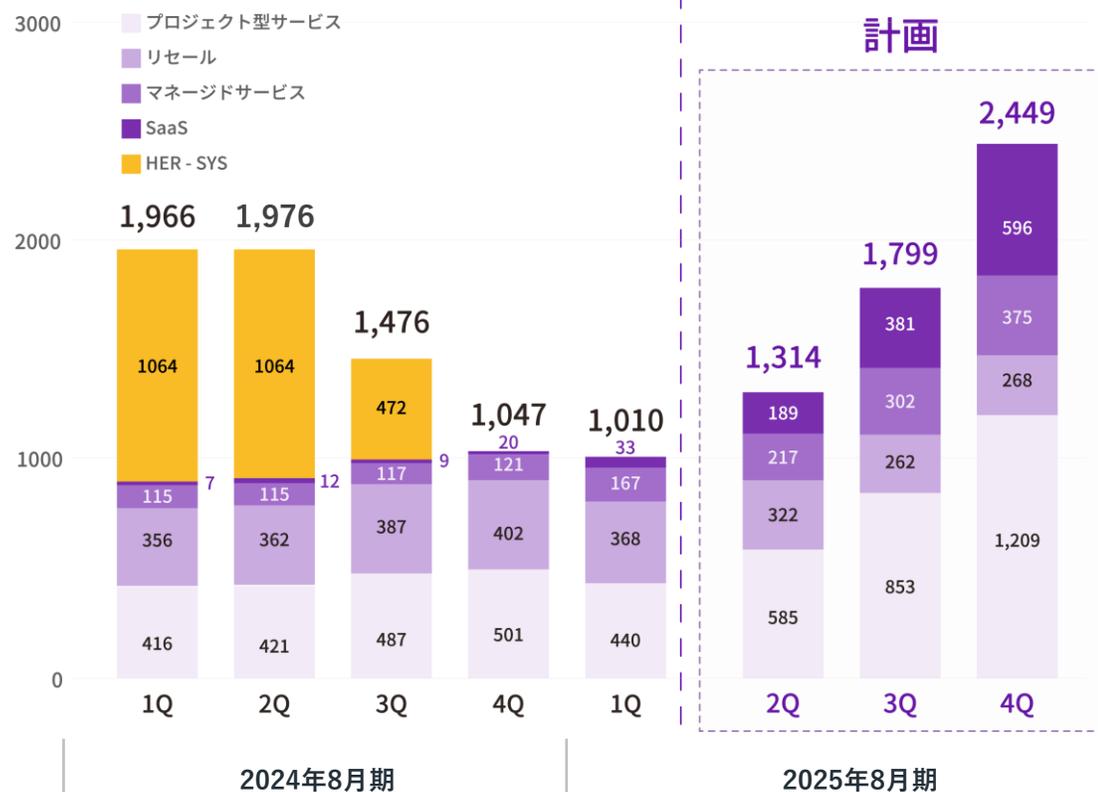
※1 GaiXerを生成AIのエージェントサービスとして提供

※2 CI (Cloud Integration) は、クラウドサービスを統合する技術

業績推移の概況

エンタープライズクラウドプロバイダーとして前期まで事業成長を牽引したHER-SYSを除く売上は前期比ほぼ横ばいを維持。次の生成AIプロバイダーへの進化に向けた足固めが1Qで進展

(単位：百万円)



<概況>

- 1Q売上は概ね計画通りで着地
- GaiXerで他ビジネスを牽引する体制を構築し2Q以降の成長準備
- 前期HER-SYSの業績減少分を巻き返し

<ビジネスモデル別ハイライト>

プロジェクト型サービス	大型PJの継続
リセール	既存取引先との取引が安定的に推移
マネージドサービス	大規模イベント案件が継続
SaaS	2Q以降の受注に向けて成長準備

業績概要（2025年8月期業績予想に対する実績）

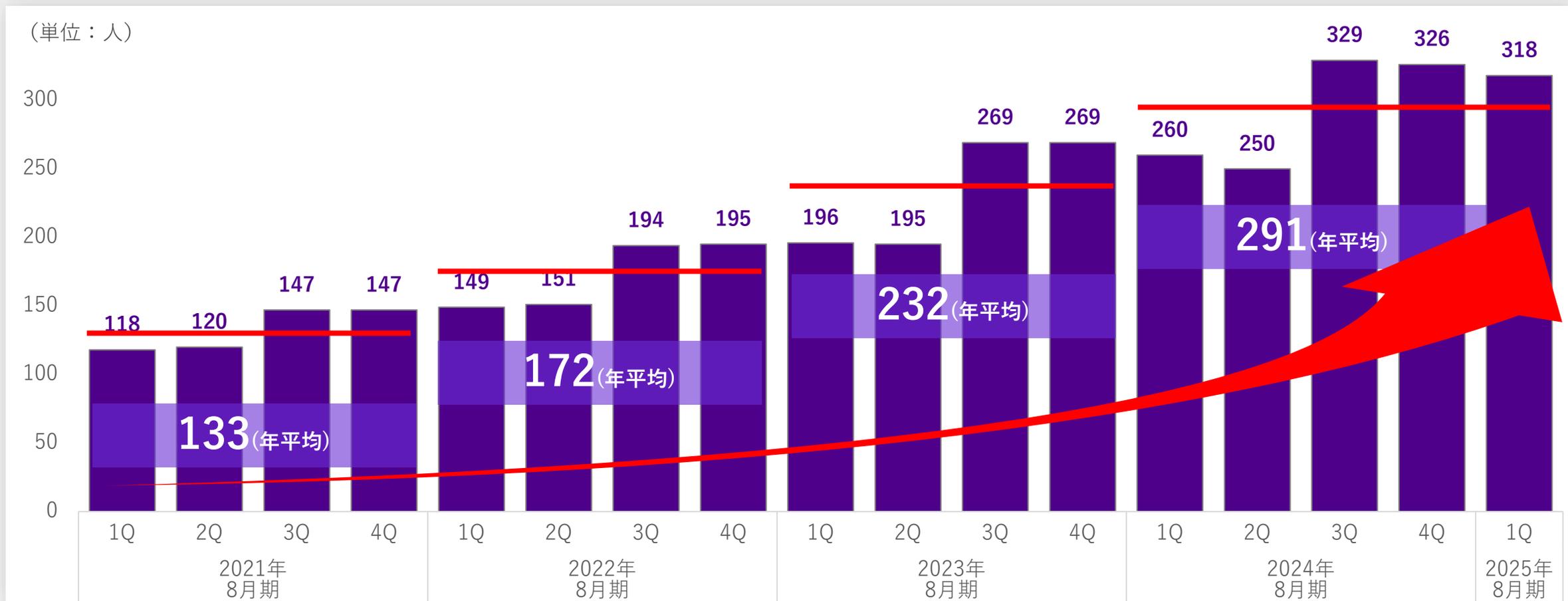
2025年8月期業績予想当初計画で想定していた販売費および一般管理費を大幅に圧縮し、計画時よりも営業利益を119百万円改善。経常利益は118百万円改善、四半期純利益は229百万円改善

（単位：百万円）

	2025年8月期 第1四半期（計画）	2025年8月期 第1四半期（実績）	計画 増減
売上高	1,047	1,010	△37
売上原価	902	914	+11
売上総利益	144	96	△48
売上総利益率	14%	10%	△4pt
販売費および一般管理費	634	466	△167pt
営業利益	△489	△369	+119
営業利益率	△47%	△37%	+10pt
経常利益	△489	△370	+118
経常利益率	△47%	△37%	+10pt
法人税等合計額	-	△110	△110pt
四半期純利益	△489	△260	+229
販管費率	61%	46%	△14pt

従業員数の四半期推移

従業員数は新卒社員が入社する3Qに毎年大きく増加。年平均約60名のペースで増員を確保



主要費用科目の四半期推移

外注費は医療DX強化に向けた専門人材の拡充に伴い、前期4Q比+18百万円
広告宣伝費はGaiXerの拡販を再開し、前期4Q比+23百万円

(単位：百万円)

	2024年8月期				2025年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
人件費	482	456	500	561	561
地代家賃	125	125	127	127	127
外注費	164	132	97	75	93
広告宣伝費	63	20	10	3	26

貸借対照表

自己資本比率は90.1%と引き続き高水準を維持

(単位：百万円)

	2024年8月期 第4四半期末	2025年8月期 第1四半期末	増減
流動資産	5,854	5,416	△438
固定資産	735	818	+82
資産合計	6,590	6,234	△355
流動負債	703	609	△93
固定負債	10	8	△1
負債合計	713	617	△95
株主資本	5,875	5,615	△260
新株予約権	1	1	-
純資産合計	5,877	5,616	△260
負債純資産合計	6,590	6,234	△355
自己資本比率	89.2%	90.1%	+0.9pt

02

事業ハイライト

事業構造転換の進展

2023年4月のGaiXerリリース以降事業構造変革に注力し、成長への足固めを行った

■GaiXerの質的進化

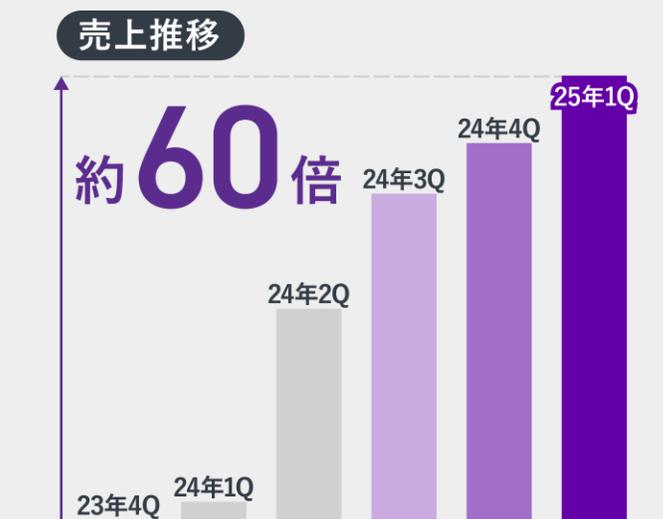
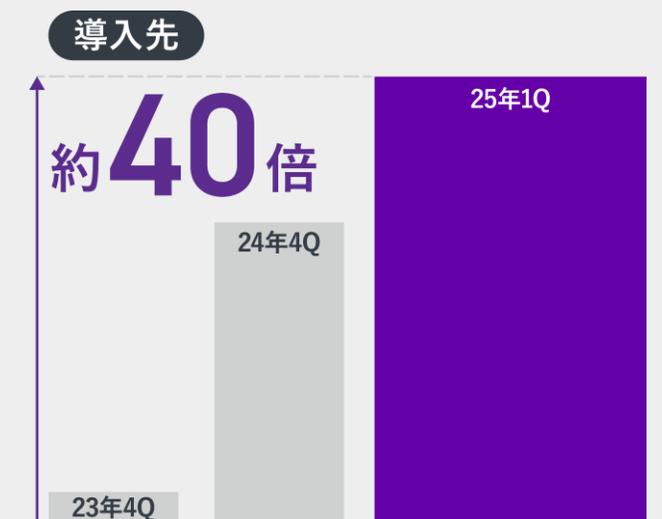
RAG性能向上、最新LLMの搭載の対応力、マルチモーダル対応
国内初ISMAP-LIU特別措置サービスリストへの登録、LGWANへの対応
国内完結型サービス開発による信頼性強化

■医療DX分野のサービス開発

オンライン資格確認、電子処方箋サービス等の医療DXの中核となる標準型電子カルテα版の開発
生成AIによる医療文書の自動作成を実現

■GaiXer利用の伸長

事業の成長ドライバーであるGaiXerの展開が本格化



ISMAP-LIU特別措置サービスリストに登録

GaiXerが、日本国内初で「ISMAP-LIU」（政府のセキュリティ評価制度）の特別措置サービスリストに登録されました



■ ISMAPとは

政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（Information system Security Management and Assessment Program、ISMAP※1）は、政府が求めるセキュリティ要求を満たしているクラウドサービスを予め評価・登録することにより、政府のクラウドサービス調達におけるセキュリティ水準の確保を図り、もってクラウドサービスの円滑な導入に資することを目的とした制度です。この制度は、「政府情報システムにおけるクラウドサービスのセキュリティ評価制度の基本的枠組みについて」（令和2年1月30日サイバーセキュリティ戦略本部決定）に基づき、内閣サイバーセキュリティセンター・デジタル庁・総務省・経済産業省が運営しています。また、本制度のうち、リスクの小さな業務・情報の処理に用いるSaaSサービスを対象とする仕組みの名称が、ISMAP for Low-Impact Use、ISMAP-LIUです。

※1： ISMAP - 政府情報システムのためのセキュリティ評価制度

https://www.ismap.go.jp/csm?id=csm_ismap_index

LGWAN ASPサービスに登録

GaiXerが、「LGWAN ASPサービス」にも登録されたことにより、高セキュリティな行政専用ネットワークLGWANを介して地方公共団体職員にサービス提供が可能に



■LGWAN（Local Government Wide Area Network）とは

LGWAN（Local Government Wide Area Network）は、地方公共団体間の情報共有と高度利用を目的とした、高セキュリティの行政専用ネットワークです。

LGWAN ASPサービスはこのネットワークを通じて地方公共団体職員に各種行政事務サービスを提供するもので、地方公共団体間のIT格差軽減と、経済的かつ標準的なシステム導入・運用を目指しています。

詳細はこちらのページをご覧ください。

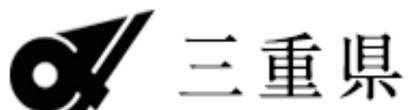
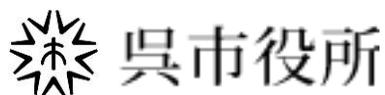
LGWAN ASPポータルサイト：<https://lgwan-asp.j-lis.go.jp/>

GaiXer 導入事例

GaiXerは100社以上の企業様、官公庁、自治体等にご利用頂いており、どなたでも便利に活用可能なUI/UXや、安全性とセキュリティをご評価いただいています

行政・地方自治体

デジタル庁
Digital Agency



上記以外に数十の自治体でトライアル中

一般企業等



導入実績 – 大阪市 × GaiXer



概要

行政事務について、専門知識を必要とする業務の効率化および品質向上を目的として導入。
大阪市の条例や業務マニュアル、質疑応答集などの文書をAI学習に適した形に変換し学習させ、職員の質問に対し、精度が高い回答が得られるよう支援を行う。

活用事例

- 大阪市の各種ドキュメントを検索した結果を踏まえた生成AIの回答を得ることができる環境の提供
- 生成AIへ学習させる文書の変換・整形
- 利用サポート

今後の進め方

- 大阪市の要件に沿った安全かつ高品質な生成AI環境を提供
- 大阪市のDX戦略「Re-Designおおさか」で掲げる「3つのDX」（行政DX、都市・まちDX、サービスDX）の実現に貢献する

※当社プレスリリースより抜粋

導入実績 – 姫路市 × GaiXer



概要

市役所業務の効率化を目的に生成AIの活用方法を検討していた姫路市へ、特定の部署や用途に限定せず、市役所内の多岐にわたる業務でGaiXerを導入。

活用事例

- 文章作成、誤字脱字のチェック
- キャッチコピーの案出し
- アンケート集計
- Excelマクロの作成
- 議会の答弁原稿や、市民向けの広報文書の草案作成

今後の進め方

- 必要に応じた利用アカウント数の増加
- Office製品との連携を検討

※当社プレスリリースより抜粋

導入実績 – 伊賀市 × GaiXer



概要

2023年5月より行っていた、GaiXerを活用した行政サービス実証事業を通して業務効率の向上効果が確認され、本格導入に至った。

活用事例

- 市職員向けナレッジベースを活用し、市役所職員の業務効率化を支援
- 文章の校正および作成

今後の進め方

- 伊賀市での生成AI活用の拡大やさらなる庁内業務効率化
- リスク分析や報告書作成等の場面におけるGaiXerの活用に向けた支援

※当社プレスリリースより抜粋

導入実績 – 栃木銀行 × GaiXer

TOCHIGI 栃木銀行



GaiXer

Enterprise AGI Platform

概要

業務効率化や生産性向上を目的に生成AIの特性や利用方法について理解を深め、行内での生成AI活用を推進する。

活用事例

- 情報収集
- 文書作成・要約
- 会議等の議事録作成
- アイデア企画等

今後の進め方

- 今回の試行で得られた結果をもとに、利用対象者の拡大や各種業務システムとの連携による利便性の向上などを検討

※当社プレスリリースより抜粋

案件事例 – 総務省生成AI実証環境の提供

総務省



GaiXer

Enterprise AGI Platform

概要

これまで働き方改革の推進や積極的なAI活用の観点から、公表情報の利用に限定して生成AIの試験導入等の取り組みを実施してきた総務省において、さらなる業務効率化を目指し、複数の大規模言語モデル（LLM）を活用できる安全な生成AI実証環境の提供が必要。

当社の生成AIプラットフォーム「GaiXer（ガイザー）」を活用し、次年度の本格導入を見据えた実証事業を支援する。

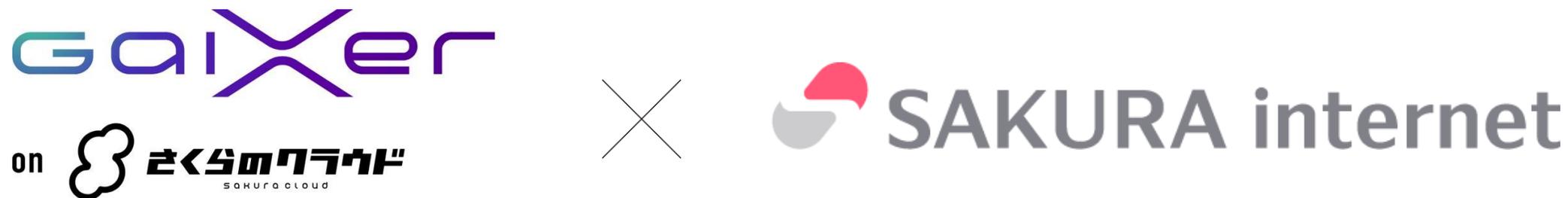
業務内容

- 安全な生成AI実証環境の提供
- 複数の大規模言語モデル（LLM）を活用した実証環境の提供
- 利用者向けマニュアルの提供、問い合わせ対応等の実証支援

※当社プレスリリースより抜粋

さくらインターネット株式会社との協業

さくらのクラウド上で稼働する日本国内完結型サービス
「GaiXer on さくらのクラウド」の提供に向け基本合意を締結



■ 「GaiXer on さくらのクラウド」の主な狙い

安全で高品質な「GaiXer」の生成能力をお届けするため、国内で初のガバメントクラウドサービス提供事業者認定されたさくらインターネット株式会社との協業による「GaiXer on さくらのクラウド」を2024年10月に発表いたしました。

※当社プレスリリースより抜粋

大阪・関西万博公式アプリ「EXPO 2025 Visitors」をリリース

2025年4月13日より開催される大阪・関西万博来場者向け公式アプリ「EXPO 2025 Visitors」をリリースしました



概要

大阪・関西万博の公式アプリ・WEBサービス「EXPO 2025 Visitors」の開発・運用。

大阪・関西万博の来場者に向けてパビリオンやレストラン、イベント等の情報を集約して提供し、会期前から万博の魅力を体験できる。

主な機能

- 会場マップ
- パビリオン紹介
- イベント紹介グッズ&ショップ紹介
- グルメ紹介
- サービス&サポート情報
- プッシュ通知

※当社プレスリリースより抜粋

03

AI SaaS元年の成長戦略

生成AIとSaaSの世界市場は、驚異的な成長が予想される



GaiXerの成長可能性と信頼性

現在、世界の生成AI市場の勢いを生み出しているのはOpenAIやAnthropicといった「AIパワーハウス」や「AIジャイアント」と呼ばれる巨大な資本力を背景に、驚異的なスピードで進化する企業群とMicrosoft、AWS、Googleといったパブリッククラウドのプラットフォーマーもサービスを進化させています

一方、エンタープライズシステムに信頼性が求められる日本市場では、現場での生成AI利用のためのプラットフォーム開発にグローバル基準のクラウドネイティブな技術力が求められています。この点において、創業以来クラウドネイティブな開発にこだわってきた我々FIXERの「GaiXer」は、日本社会における生成AI活用の一翼を担うと確信しております

GaiXerの応用事例

営業・マーケティング	文案制作、顧客分析
開発	コードの自動生成、バグの自動検出、ソフトウェア開発の効率化
教育	個別学習の支援、教材の自動生成、教育効果と質の向上
クリエイティブ	音楽、画像、動画コンテンツの自動生成、クリエイティブ力の向上

今後フォーカスする社会課題領域と方向性

GaiXerを中心とした事業展開を通じて日本社会の生産性向上に貢献

労働生産性が低く、

テクノロジーによる生産性向上余地が
大きい業界をターゲット

- いまだにオンプレか台頭する産業
- 人的作業に依存している旧来型の産業



金融
勘定系システム

医療
電子カルテ・レセプト

行政
ガバメントクラウド

その他・製造業等

国民の生活基盤を支える産業にフォーカス

クラウド・AIの活用による生産性向上による
インパクトが大きく、付加価値の高い分野に集中

新展開

GaiXerをフラッグシッププロダクトと位置づけ、次世代のプラットフォーム事業を展開する



出典 ※1 2024年3月 2024年版 MedTech市場調査レポート
※2 2024年1月 金融DX戦略レポート2024-2028
※3 2024年11月12日 石破首相発表

「自動化適用×生成AI活用」による利益率の向上

大規模プロジェクトにGaiXerを活用することで自社のコスト削減を実行し、生産性を向上
クラウド化によって実現してきた自動化の適用範囲をさらに広げていくことで利益率を向上

自動化の範囲	手法	自動化による恩恵
インフラ構築 (Infrastructure as Code; IaC)	<ul style="list-style-type: none">クラウドインフラの構築・設定から正常稼働確認までのプロセスをプログラムで記述	<ul style="list-style-type: none">手作業で実施していた作業を自動化することで、提供期間短縮・工数削減と共に、安定性が向上
インフラ運用	<ul style="list-style-type: none">障害発生時には深刻度を自動判定して通知AIで障害予兆を検知し、障害を未然に防止	<ul style="list-style-type: none">保守・運用の工数を削減し、運用品質が向上 (オンプレ時代の労働集約型からの脱却)
マイグレーション	<ul style="list-style-type: none">クラウド移行(マイグレーション)案件の既存システムのアプリケーション移行において、機械学習による自動変換を実施	<ul style="list-style-type: none">手作業による変換に比べて、期間・費用を大幅に抑えた上に、変換品質が向上
テスト	<ul style="list-style-type: none">自動的にテストケースやテストデータを生成し、アプリケーション更新後にテストを自動実行	<ul style="list-style-type: none">短いサイクルで実装・テストを繰り返す アジャイル開発における開發生産性の向上

生成AIによる更なる生産性向上

04

Appendix

ビジネスモデル

- ▶ プロジェクト型サービスによってクラウドネイティブなシステムを構築
- ▶ クラウドやソフトウェアのライセンスをリセールし、マネージドサービス(保守・運用・エンハンス開発)を提供
- ▶ 顧客ニーズの高い機能をプラットフォーム化したSaaS事業も展開

プロジェクト型サービス

新規システムをクラウドネイティブに開発



既存システムのクラウド移行



マネージドサービス

完成したエンタープライズクラウドシステムを
マネージドサービスにより保守・運用・エンハンス開発



SaaS

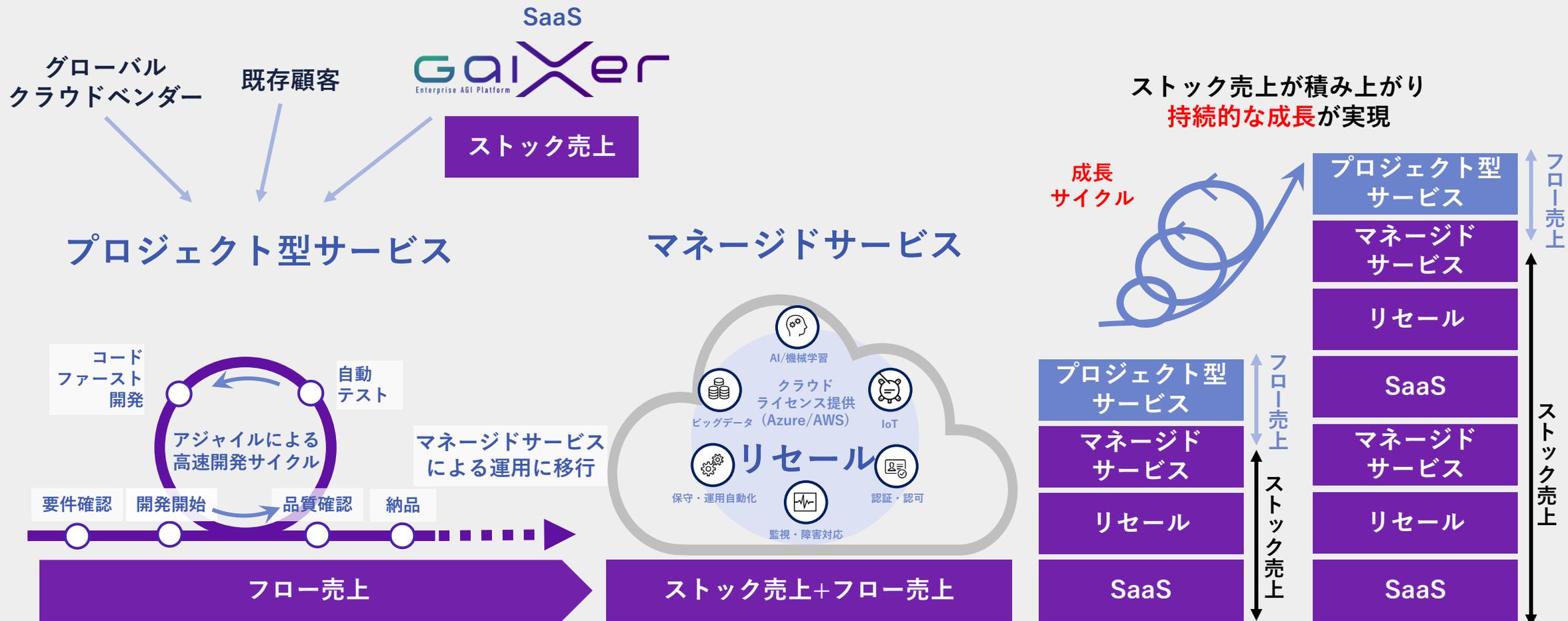
顧客ニーズの高い機能をプラットフォーム化
高付加価値のSaaSとして提供



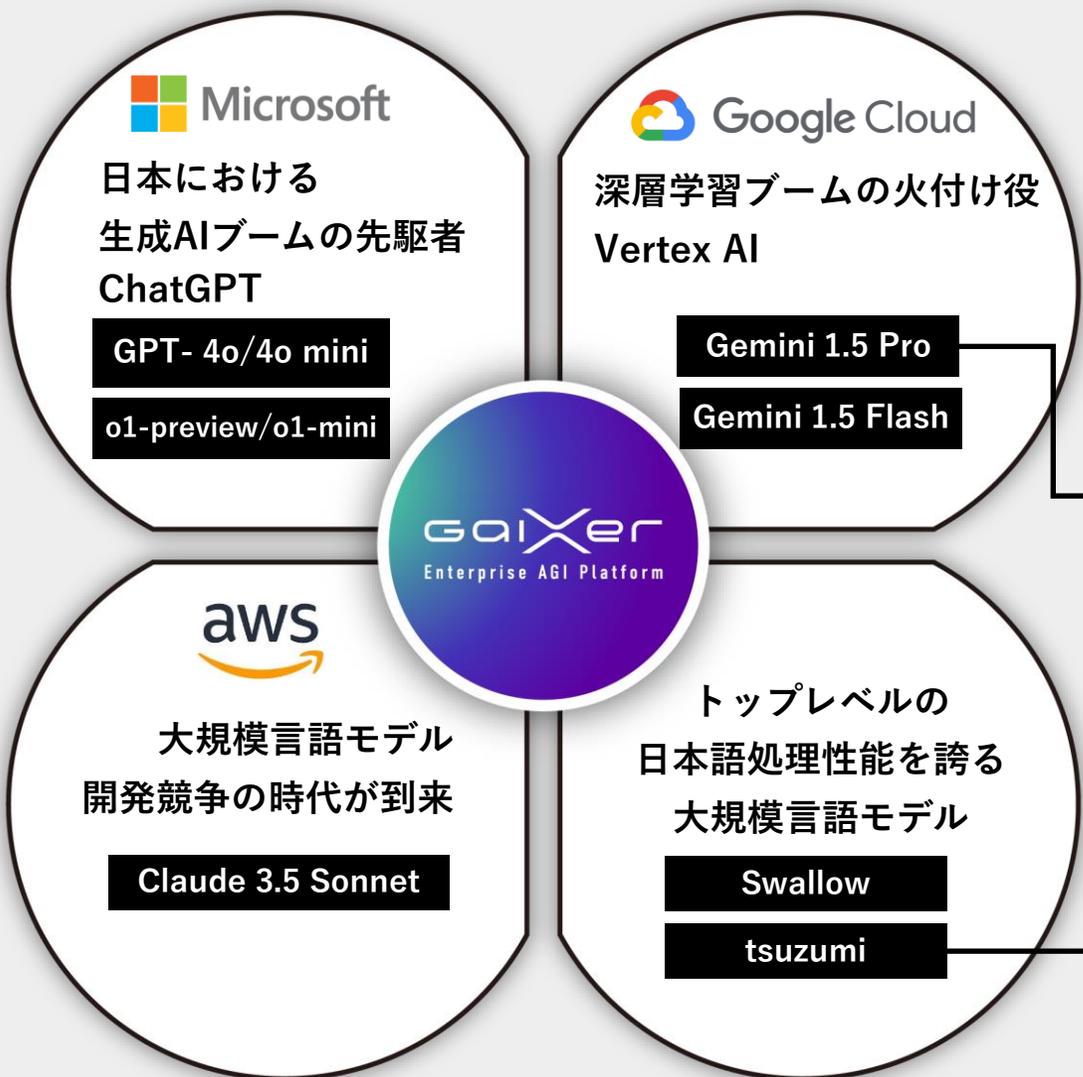
Microsoft Azure上のセキュアな
ネットワーク環境で駆動し、専用環境
で学習・生成を行うエンタープライズ
向けAGIプラットフォーム

ビジネスフロー

- ▶ グローバルクラウドベンダーや既存顧客からの紹介でプロジェクト型サービスを受注
- ▶ プロジェクト型サービスで開発したシステムはリセールとマネージドサービスに移行しストック売上へ
- ▶ マネージドサービスでは、顧客ニーズに対応したエンハンス開発（機能追加）も提供しており、一部フロー売上が発生



GaiXerの特徴



gaiXer Enterprise AGI Platform は業務に最適なLLMを順次追加搭載

複数LLMのいいとこどりが可能

200万トークンという膨大なコンテキストフレームにより、超長文の文章などの入出力が可能。Googleの持つ従来のテクノロジーを駆使し、マルチモーダル(画像、動画、音声)対応が可能に

NTTの長年にわたる自然言語処理技術の研究成果を基に開発されたLLMであり、高い日本語の自然言語処理能力を持ちつつ、低消費電力で動作することが特徴

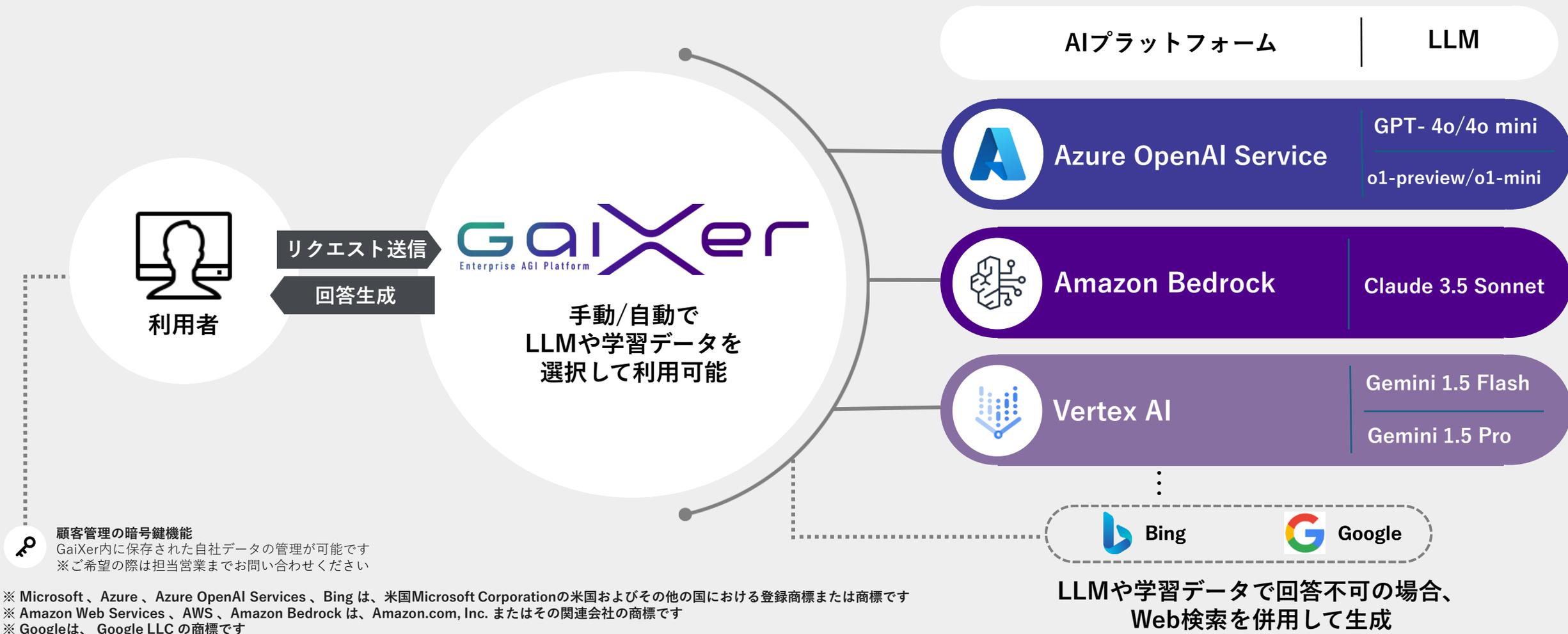
※Microsoft、Azureは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Amazon Web Services、AWSは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

マルチクラウドで高い可用性と生成品質を実現

ベンダーロックインを防ぎ、Azure、AWS、Vertex AIの3つのプラットフォームで提供可能

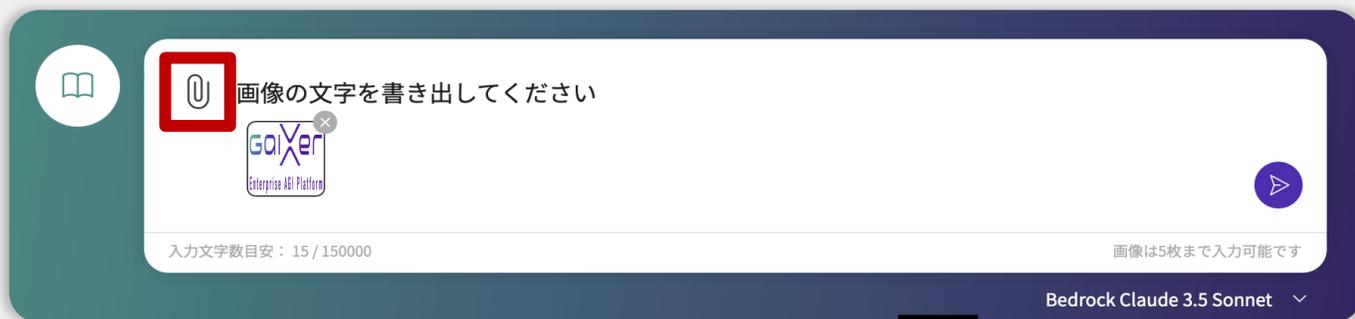


顧客管理の暗号鍵機能
GaiXer内に保存された自社データの管理が可能です
※ご希望の際は担当営業までお問い合わせください

※ Microsoft、Azure、Azure OpenAI Services、Bing は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です
※ Amazon Web Services、AWS、Amazon Bedrock は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です
※ Googleは、Google LLC の商標です

LLMや学習データで回答不可の場合、
Web検索を併用して生成

新機能1 アップロード画像を認識し、情報を取得



紙媒体の書類の文字起こしや、多量の文字
情報を含む書類の同時処理が可能

物理作業の削減、業務効率化を推進



※Swallowでは画像アップロード機能は利用できません

新機能2 Power Pointの作成

Claude 3.5 SonnetのArtifacts機能を使い、
指示文から容易にパワーポイント資料を作成、.pptxとしてエクスポートが可能



かしこまりました。新商品のワイヤレスイヤホンのPRのためのスライドを作成いたします。まずは、スライドの構成、レイアウト、デザインについて計画を立てましょう。

スライド構成計画:

1. タイトルスライド：新商品名と魅力的なキャッチコピー
2. 製品概要：主な特徴と利点
3. 技術仕様：音質、バッテリー性能、接続性など
4. 競合製品との比較：性能と価格の優位性
5. ターゲット市場と使用シーン
6. 価格と発売日の案内

レイアウトとデザイン計画:

- 色彩：青と緑の補色を使用し、先進的でクリーンな印象を与える
- フォント：Yu Gothicを使用し、読みやすさと現代的な印象を両立
- 図表：競合製品との比較にはバーチャートを使用
- 視覚的要素：シンプルな図形を使って製品の特徴を表現

では、この計画に基づいてスライドを作成していきます。

PowerPointファイルをダウンロード

▶ コード

以上で、新商品のワイヤレスイヤホン「SoundWave Pro」のPRスライドを作成いたしました：

1. 青と緑の補色を使用し、製品の先進性とクリーンなイメージを表現
2. 製品の主要な特徴と利点を簡潔に紹介
3. 技術仕様を表形式で分かりやすく提示
4. 競合製品との比較をバーチャートで視覚的に表現
5. ターゲット市場と使用シーンを明確に説明
6. 価格と発売日を強調して表示

1 SoundWave Pro

2 SoundWave Pro の特徴

3 技術仕様

4 競合製品との比較

5 ターゲット市場と使用シーン

6 価格と発売日

SoundWave Pro

音の世界を自由に

※サービスメニューリストの「プロンプトレシピの作成支援」のご契約です

※Claude 3.5 Sonnet利用時のみ使用できます

新機能3 Excelの作成

指示文からエクセル資料を作成、.xlsxとしてエクスポートも可能

稟議書のテンプレートを作成してください

承知しました。稟議書のテンプレートを作成いたします。まず、レイアウトの計画を立ててご
掛かりましょう。
レイアウト計画:

1. シート名: 稟議書
2. ヘッダー部分:
 - タイトル: 「稟議書」 (大きめのフォント、中央揃え)
 - 日付欄
 - 申請者情報 (部署、氏名)
3. 承認欄:
 - 部長、課長、係長の承認印欄
4. 本文部分:
 - 件名
 - 内容 (目的、理由、詳細など)
 - 予算
 - スケジュール
5. フッター部分:
 - 備考欄

では、この計画に基づいてExcelファイルを作成しましょう。

[Excelファイルをダウンロード](#)

▶ コード
このコードでは、以下の特徴を持つ稟議書のテンプレートを作成しています:

	A	B	C	D	E	F	G	
1	稟議書							
2						日付:		
3	部署:		部長印	課長印	係長印			
4	氏名:							
5	件名:							
6	1. 目的							
7	2. 理由							
8	3. 詳細							
9	4. 予算							
10	5. スケジュール							
11	備考:							
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

※サービスメニューリストの「プロンプトレシピの作成支援」のご契約です

※Claude 3.5 Sonnet利用時のみ使用できます

本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、
現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。
既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、
将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。

従って、当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。

FIXER
the Cloud native Company

GaiXer
Enterprise AGI Platform